

# 検証シートの記載例 (総括表)

基本目標

(ア) 基本目標に掲げる数値目標と関係するKPIをそのまま記載している。

## 1 しごとで活力を「つくる」

検証シート総括表 (平成30年度)

(イ)

基本目標に掲げる数値目標の平成30年度実績(あるいは直近で把握できる値)及び評価を記載している。

<b>&lt;概要&gt;</b>	
(1) 評価(数値目標・KPI) a:十分に達成されている b:概ね達成されている c:あまり達成されていない	(2) 検証会議の意見 A:引き続き、現状の取組を推進すべきである B:全般的には推進すべきだが、取組の一部を改善する必要がある C:取組の大幅な見直しや新たな取組の追加を検討すべきである

〔数値目標〕

指標	基準値	目標値 (H31=R円)	単位
事業所数	(H26) 28,317	29,500	事業所
従業者数	(H26) 278,415	283,000	人

実績値 (H30)	対目標値	評価 (H30)	意見 (H30)	根拠統計等
27,279 *	-87.7%	c	A	(国)経済センサス
274,569 *	-83.9%	c	A	(国)経済センサス

注)\*は、当該年度の実績値ではなく、参考値を示している。 H28年数値のため、評価基準もH28を適用する

〔重要業績評価指標〕

主な施策	No.	重要業績評価指標(KPI)	基準値	目標値 (H31=R円)	単位
<b>(1) 地域産業の競争力強化(業種横断的取組)</b>					
①新事業・新産業創出の支援	1	新たなビジネス展開に取り組む事業者数	(H26) 8	105	事業者 (5年間)
		本市の補助金を活用した新たなビジネス展開の事業化率	(H28) 36	60	%
②経営改善の支援	2	産業振興、創業支援、新事業展開支援資金の利用件数	(H26) 1,317	1,350	件
③人材の確保	3	首都圏等からのクリエイティブ人材の移住者数	-	40	人 (4年間)
<b>(2) 地域産業の競争力強化(分野別取組)</b>					
①商業・サービス業の活性化	4	空き店舗等の再生などによる新規就業者数	-	40	人 (4年間)
②ものづくり産業の活性化	5	本市の事業活用による商談成約件数	(H26) 11	255	件 (5年間)
③農林水産業の活性化	6	本市支援による新規就農者数	(H26) 5	25	人 (5年間)
<b>(3) 若い世代をはじめとする雇用機会の拡大</b>					
①創業・第二創業への支援	7	本市支援による新規創業者数	(H26) 36	180	者 (5年間)
②企業立地の推進	8	企業立地件数	(H26) 7	35	件 (5年間)
③若者、女性、高齢者等の活躍促進	9	本市の助成金を活用して雇用される人数	(H26) 426	2,100	人 (5年間)

実績値 (H30)	対目標値	評価 (H30)	意見 (H30)	根拠統計等
86	81.9%	b	A	(市)事業実績
44	33.3%	b	A	(市)事業実績
1,259	93.3%	c	A	(市)事業実績
17	42.5%	c	B	(市)事業実績
0	0.0%	c	A	(市)事業実績
233	91.4%	a	A	(市)事業実績
33	132.0%	a	A	(市)事業実績
143	79.4%	a	A	(市)事業実績
27	77.1%	a	A	(市)事業実績
1,610	76.7%	a	A	(市)事業実績

注)\*は、当該年度の実績値で (ウ) 基本目標に関するKPIの進捗と評価を記載している。

数値目標及び主な施策やKPIの進捗を踏まえた全体の評価

<p><b>しごとで活力を「つくる」の進捗等 (平成30年度まで)</b></p> <p>数値目標「事業所数」及び「従業者数」については、ともに基準値を下回っており、あまり達成されていない。これは、全国・県においても同様の状況にあり、市内で大半を占める小規模の事業所の減少等が影響していると考えている。</p> <p>生産性の向上や商品・サービス等の高付加価値化、国内外への販路拡大を図るため、新事業・新産業創出の支援やものづくり産業、農林水産業などの活性化に取り組み、地域産業の競争力強化が順調に進められたが、一方で、経営改善の支援や人材の確保、商業・サービス業の活性化にかかるKPIについては、あまり達成されていない。</p> <p>また、創業・第二創業への支援や企業立地の推進、女性や高齢者等の活躍促進などに取り組むことで、若い世代をはじめとする雇用機会の拡大が順調に図られている。</p>	<p><b>今後の方向性(考え方)</b></p> <p>計画期間の延長を踏まえて、数値目標の見直しや、経営改善の支援や人材の確保、商業・サービス業の活性化にかかるKPIの見直しを検討するとともに、引き続き、安定した雇用を生み出し、地域の活力を維持するまちの創造を目指し、しごとで活力を「つくる」取組を展開する。</p>
--	--

<b>検証会議の意見</b>	
<p>引き続き、現状の取組を推進すべきであり、施策の推進にあたっては、それぞれの取組の成果がしごとで活力を「つくる」という基本目標の達成に結び付くよう、全体ビジョンを共有し、関係機関も含めて連携して取り組んでいただきたい。</p> <p>数値目標については、全国的に減少傾向にあり、必ずしも施策による効果を反映したものとはなっておらず、基本目標に向けて、あまり達成されていないことから、次期総合戦略においては、全国的な傾向や社会情勢を考慮しながら、数値目標の設定を検討していただきたい。</p>	A

(エ) 基本目標の達成に向けた平成30年度までの取組状況の総括を記載している。

(オ) 基本目標の達成に向けた令和元年度以降の取組の方向性を記載している。

(カ) 基本目標に対する検証会議の意見とその評価を記載している。